菊地 歌子教授 略歴および主要研究業績



(略 歴) 出身地

1949年2月17日 東京都

学 歴

| 1967年3月 | 都立三鷹高等学校 卒業 |
|------------|--|
| 1967年4月 | アテネ・フランセ 入学 |
| 1972年6月 | アテネ・フランセ フランス語教師資格 (brevet) 取得 |
| 1975 年 9 月 | 1974年 11 月朝日新聞主催フランス語弁論大会「コンクール・ド・フランセ」に |
| | 優勝し、フランス政府給費留学生として留学(モンペリエ大学)~1978年7月 |
| 1977年6月 | モンペリエ大学 CFP(仏語教師再教育機関) 修了 |
| 1978年6月 | モンペリエ大学文学部教養課程(DEUG) 卒業 |
| 1978年7月 | 自費留学(ストラスブール大学)~ 1979 年 6 月 |
| 1979年9月 | ストラスブール大学文学部言語学学士課程 修了 |
| 1980年12月 | ストラスブール大学文学部音声学修士課程 修了 |
| 1982年9月 | ストラスブール大学文学部音声学博士課程 DEA(博士論文準備資格) 修了 |
| 1984年4月 | 東京大学電子工学部研究生 (1年) |

外国語学部紀要 第20号(2019年3月)

1986 年 11 月 ストラスブール大学文学部音声学第三課程博士課程 修了 第三課程文学博士号(音声学)取得

職歴

| 1972年7月 | アテネ・フランセ講師 フランス語担当 |
|---------|--|
| 1980年4月 | 雙葉学園四谷校高等学校 フランス語担当~ 1991 年 3 月 |
| 1981年4月 | 筑波大学外国語センター所属 フランス語担当~ 1985 年 3 月 |
| 1992年4月 | サイマルアカデミー新宿校通訳養成コース フランス語担当~ 2017 年 10 月 |
| 1994年9月 | 外務省通訳コース フランス語担当~ 1995 年 8 月 |
| 1995年5月 | 外務省研修所 フランス語担当~ 1996 年 2 月 |
| 1996年9月 | 慶應義塾大学 SFC 嘱託助手(環境情報学部)~ 1999 年 8 月 |
| 1999年9月 | 慶應義塾大学 SFC 専任講師(環境情報学部)~ 2000 年 3 月 |
| 2000年4月 | 関西大学 外国語教育研究機構 助教 (2002年4月より教授) |
| 2001年4月 | 早稲田大学教育学部 仏語教育法担当~2004年3月 |
| 2009年4月 | 関西大学 外国語学部 教授~ 2016年3月 |
| 2016年4月 | 関西大学名誉教授 同外国語学部特別契約教授~2019年3月 |
| 2005年7月 | 名古屋外国語大学大学院前期課程、集中講義フランス語コミュニケーション |
| | 通訳〜現在に至る |

〈主要研究業績〉

著 書

「フランス語発音トレーニング」共著 山根祐佳(2010) 白水社

「フランス語発音指導法入門」単著 (2014) 関西大学出版

学術論文

- 「閉鎖子音と破裂子音の対立、および結合現象中に起こる根本問題」単著(1981)『フランス語 フランス文学研究』39号 pp.118-120
- 「Les éléments essentiels d'entraînement phonétique à appliquer à l'enseignement du français dans les cours universitaires au Japon (大学での仏語発音教育の基本要素)」共著 鈴木重教 (1984) 『音声の研究』第 20 集 pp.217-241 全頁執筆
- 「Sur l'enseignement de la prononciation du français / quelques exercices pour l'apprentissage des oppositions [s/] [z/ʒ] (子音 [s/] [z/ʒ] の対立の練習)」単著(1985)『筑波大学外国語 センター教育論集』第6号 pp.127-140
- 「Comparaison des consonnes occlusives françaises et japonaises application pédagogique à l'enseignement du français aux étudiants japonais (閉鎖子音の日仏比較と教育への応用)」

- 単著(1987)Bulletin annuel de Travaux de l'Institut de Phonétique de Strasbourg, No19 pp.71-115
- 「日本人学生にフランス語を教える際の実験音声学の教育的実践」単著(1987年)『フランス語 フランス文学研究』51号 pp.143-144
- 「発音練習ソフト―フランス語鼻母音の聞き取り練習」共著 (1999 年) 『マルチメディア学習 ネットワークプロジェクト報告書』1998 年度 pp.161-167、解説部分全部
- 「フランス語のリズムグループはアクセントの基本単位か?」単著(2001年)関西大学外国語教育研究機構『外国語教育研究』創刊号 pp.49-64
- 「日本人を対象とするフランス語の鼻母音の発音指導についての考察と提案」単著 (2001年) 『関西大学視聴覚教育』第24号、関西大学視聴覚教室 pp.18-32
- 「Quel est le rôle des enseignants francophones dans les classes de débutants complets? (初心 者クラスでのネイティヴの役割は何か)」単著(2001年)『Rencontres』15号 関西フランス語教育研究会 pp.20-23
- 「Peut-on traduire sans comprendre ?」 単著 (2004年) Colloque "D'une langue à l'autre" Besançon pp.273-286
- 「フランス語カリキュラム改革の過程と教授法革新支援策」単著 (2005年) 関西大学視聴覚教 室『視聴覚教育』第8号 pp.52-62
- 「日本人フランス語学習者のための発音学習教材―発音領域設定の試みと指導表現の類型―」単著 (2011年) 電子情報通信学会技術研究報告(音響学会)110巻 452号 pp.25-29
- 「外国語習得における発音指導ノウハウのソフトウェア化:プロトタイプを使った実験の報告」 単著 (2011 年) 『Rencontres』 25 号、関西フランス語教育研究会 p.72-75
- 「母音梯形と母音三角形―発音指導と評価」単著(2013 年)『外国語学部紀要』第8号(2013) pp. 23-42
- 「フランス語の母音:音韻体系の理論と実践」単著(2013年)『Rencontres』27号、関西フランス語教育研究会 pp.88-92

辞書

「プチ・ロワイヤル和仏辞典」共著 (1993年) 旺文社 専門語校閲 「ロベール・クレ 仏和辞典」共著 (2011年) 駿河台出版社 担当箇所特定不可能

報告書

- 「e muet の扱いの法則の導入について」単著(1993 年)『第7回獨協大学フランス語教授法研究会報告』 pp.22-24
- 「発音教育とマルチメディア教材」単著(1996年)『マルチメディア教育ネットワークプロジェ

クト、総集編』 pp.80-81

- 「母音字eの読み間違いについて」単著 (1998年) 『関西フランス語教育研究会』12号 pp.23-25 「母音の発音指導システム:母音 [a] の場合」単著 (1998年) 『マルチメディア学習ネット ワークプロジェクト報告書』1997年度 pp.71-74
- 「フランス語の鼻母音の現状と傾向」単著(1998年)『フランス語フランス文学研究』73号 p.106 「発音指導システムの提案」単著(1999年)『第 12 回獨協大学フランス語教授法研究会報告』 pp.30-33
- 「発音教育におけるカタカナの使用について」単著 (2000年) 『第 13 回獨協大学フランス語教授法研究会報告』pp.72-74
- 「発音指導システムの設計と開発」単著 (2000年) 『マルチメディア学習ネットワークプロジェクト報告書』1999年度 pp.19-24、pp.73-92、解説書部分
- 「教養外国語の教育改革―その 1」単著 (2001 年) 『第 14 回獨協大学フランス語教授法研究会報告』 pp.73-75
- 「発音指導矯正システムの設計と実現」単著(2001 年)シンポジウム MMNET2001「IT と学習 環境」報告書 pp.161-167
- 「仏語科学習指導案(高等学校)」単著(2002年)早稲田大学教育学部『教育実習マニュアル』 pp.74-75
- 「多言語発音教材製作研究」共著(2009 年)『行動中心・複言語学習プロジェクト 2008 年度研究活動報告書』 pp.37-39
- 「多言語発音教材製作研究」共著(2010年)『行動中心・複言語学習プロジェクト 2009 年度研究活動報告書』 pp.27-29
- 「研究企画「多言語発音教材製作研究」報告」共著(2011年)『行動中心・複言語学習プロジェクト最終活動報告書』 pp.56-60
- 「通訳の仕事について」単著(2012年)『外国語学部紀要』第7号、関西大学外国語学部 pp.151-163

翻訳

- 「多言語主義とは何か」(M. ブレーヌ執筆部分翻訳) 単独 (1997年)『EU の多言語主義』藤原書店 pp.106-116
- 「教育制度における制作と評価制度」(クロード・テロ)単独(2001年)『日仏教育学会 2001年 度会報』 pp.34-55

教科書

『おいしいフランス語』 単著 (1987年) 三修社 62ページ

- 『CD 付きはじめてのフランス語会話』 単著 (1998 年) 新星出版社 222 ページ
- 『Texte Authentique (テキスト・オタンティック: 読む、分かる、訳す)』 単著 (2001 年) 朝 日出版社 83 ページ
- 『Français à l'Athénée』 共著(2002 年)早美出版社・アテネ・フランセ 120 ページ本文全文 (挿絵、練習問題以外)
- 『レクチュール』 単著 (2002年) 詩暖舎 50ページ
- 『パティシエのフランス語』 共著 (2003 年) パルコ出版 108 ページ 担当 1/3 (フランス語解 説部分)
- NHK ラジオ応用編 『同時通訳のテクニックに学ぼう』 共著(2003 年)NHK 出版 120 ページ 担当 1/2
- 『Le Français』共著(2012年)関西大学生協で製本、関西大学外国語学部フランス語の授業で使用 25ページ 担当 1/2
- 『Le Français 2013』 共著(2013 年)関西大学生協で製本、関西大学外国語学部フランス語の 授業で使用 67ページ 担当 2/3
- 『Le Français 2014』共著(2014年)白水社編集・関西大学生協製本、関西大学で使用開始 71 ページ 担当 2/3
- 『Méthodix』共著(2015年)白水社 文法・発音担当
- 『Methodix 2018』 共著 (2018 年) 白水社 文法·発音担当
- 『Le Français II』 共著 (2018年) 関西大学生協製本 62ページ 担当 1/3

教材作成、ソフト開発

- 「Devoirs d'été 夏期休暇の宿題」共著(1999 年)慶応義塾大学 SFC、フランス語教室 pp.2-14 3/4 担当
- 「フランス語の母音訓練支援ソフト」共同(2000 年)慶応義塾大学 SFC,MMNET プログラミング以外を担当
- 「フランス語の母音練習教材ソフト、聞き取り練習ソフト」共同(2001年) 慶応義塾大学 SFC, MMNET およびフランス語教室プログラミングと挿絵以外を担当
- 「フランス語母音練習ソフト(プロトタイプ)」共同(2010年)行動中心複言語学習プロジェクト 2010年度活動成果 プログラミングと挿絵以外を担当
- 「フランス語母音練習ソフト」共同(2010年)行動中心複言語学習プロジェクト 2010年度プログラミングと挿絵以外を担当
- 「フランス語母音練習ソフト」共同(2011年) AOP2011年度活動成果
- 「フランス語母音練習ソフト改訂版」共同(2013年)

雑誌連載

「フランス語らしく発音するコツ」単独(2004年)雑誌『ふらんす』白水社 pp.30-44 「フランス語らしく発音するコツ」単独(2005年)雑誌『ふらんす』白水社 pp.16-23 「フランス語らしく発音するコツ」単独(2005年)雑誌『ふらんす』白水社 pp.8-14

口頭発表

- 「Problèmes de la prononciation du français chez les Japonais: opposition occlusives / plosives et leurs traits essentiels dans les phénomènes combinatoires (méthodologie pédagogique) 閉 鎖子音と破裂子音の対立および結合現象について」単独(1981 年)1981 年度フランス語フランス文学会
- 「Les éléments essentiels d'entraînement phonétique à appliquer à l'enseignement du français dans les cours universitaires au Japon 大学での仏語発音教育の基本要素」共同(1983年)日本音声学会第4回世界大会
- 「Application pédagogique de la phonétique expérimentale à l'enseignement du français pour les étudiants japonais: les consonnes occlusives 実験音声学の発音教育への応用:閉鎖子音」単独(1987年)1987年度フランス語フランス文学会
- 「e muet の扱いの法則の導入について」単独(1992年)第7回獨協大学フランス語教授法研究 会
- 「母音字eの読み間違いについて」単独(1998年)第12回関西フランス語教育研究会
- 「フランス語の鼻母音の現状と傾向」共同(1998年)1998年度フランス語フランス文学会
- 「発音指導システムの提案」単独(1998年)第12回獨協大学フランス語教授法研究会
- 「発音教育におけるカタカナの使用について」単独(1999 年)第13回獨協大学フランス語教授 法研究会
- 「Enseignement post-communicatif コミュニカティヴに続く教授法」単独(2000 年) 第 13 回 関西フランス語教育研究会
- 「教養フランス語の教育改革―その1」単独(2000年) 第14回獨協大学フランス語教授法研究会
- 「発音指導・矯正システムの設計と実現」単独(2001 年)シンポジウム:MMNET 2001 「IT と 学習環境 |
- 「フランス語における発音指導ノウハウのソフトウェア化」共同(2010 年)関西フランス語教育研究会 Rencontres
- 「フランス語学習における母音練習ソフトの利用」単独(2011年)電子情報通信学会技術研究会、聴覚・音声・言語とその障害/一般(音響学会聴覚研究会共催)
- 「フランス語における発音指導ノウハウのソフトウェア化―プロトタイプを使った実験の報告」

講演・セミナー

「フランス語を使う仕事―通訳」単独(1997年)慶応義塾大学 SFC、フランス語教室「Couleurs des régions 地方の色」単独(1997年)慶応義塾大学 SFC、フランス語教室 招聘講演「通訳への道」単独(1998年)日本女子大学付属中学校、キャリヤ教室「訳すということ」単独(2000年)慶応義塾大学 SFC、フランス語教室

発音指導セミナー 単独 (2000年) 白百合女子大学

通訳法セミナー 単独(2005年)大阪日仏センター=アリアンス・フランセーズ

通訳法セミナー 単独 (2005年) 関西日仏学館

招聘講演「通訳という仕事」単独(2010年)伊奈学園

「国際会議通訳者への道|単独(2011年)関西大学、キャリアフォーラム

「通訳の仕事について」単独(2011年)関西大学千里山キャンパス、吹田市民大学講座関西大 学講座

「どうすれば通訳者になれるのか ~絶対条件はフランス語の上達~」単独(2012年)アテネ・フランセ

「通訳の仕事―通訳者に必要な資質と能力の養成」単独(2012年)関西大学千里山キャンパス、 吹田市民大学講座関西大学講座

招聘講演「説明が先行しない発音指導法」単独(2012年)日本フランス語教育学会 春季大会「Entraînement phonétique des voyelles françaises pour les étudiants japonais」単独(2013年) 韓国フランス語フランス文学会主催 Colloque International conjoint SCELLE-SDJF(フランス文学会世界大会)(ソウル国立大学)

「発音で解く文法の不規則」単独(2014年)アテネ・フランセ公開セミナー

台湾フランス語教師研修講師 «Enseigner la prononciation du français avec le minimum d'explication» 単独(2012 年)在台湾フランス大使館 Le Centre de Coopération et d'Action Culturelle セミナー「フランス語の母音の発音指導法」単独(2017 年)Le 4e congrès CAP FIPF 2017

シンポジウム

「Rendez-vous avec l'avenir 未来との出会い」招聘(2001年)自由が丘日仏協会

「Peut-on traduire sans comprendre」招聘(2002年)Colloque "D'une langue à l'autre"(フランス、グルノーブル大学)

「Trois examens d'aptitudes en langue française 3 つのフランス語試験(仏検、DELS/DALF、TCF))司会(2005 年)日本フランス語教育学会秋季大会

外国語学部紀要 第20号(2019年3月)

文部科学省科学研究費補助金

基盤研究 C 「外国語学習者の発音評価基準設定の提案」 (2012 年 \sim 2014 年) 4,894,000 円 (研究代表者)